

高崎は どんどん伸びる！！

県歯科医師会長

村山 利之氏

対 談

高崎市長

富岡 賢治氏



人生100年時代と呼ばれて久しい今日、健康で充実した日々を送るための重要な要素の一つが口腔ケアだ。口の中の環境は全身の健康と密接に関わっており、能登半島地震でも歯磨きをはじめとする口腔ケアの重要性が注目された。今年も6月4日

6月4日から「歯と口の健康週間」

から歯と口の健康週間が始まる。昨年4月に4選を果たした富岡賢治高崎市長と、県歯科医師会の村山利之会長がそれぞれの立場から歯科を通しての健康寿命延伸への思いを語った。

(聞き手 上毛新聞社取締役営業本部長 高橋徹)

富岡市長 経済の発展に際限なし 村山会長 歯磨きがストレス救う

シリコンバレー 超えるブランド力

「富岡市長は昨年4月の市長選で、無投票で4選を決めました。着々と公約実現に向けて進んでいるように見受けられます。今後の目標を伺います。」

富岡市長 地方都市は知恵を出し合って工夫して施策を進めていかないと、沈

没してしまうという危機感を持って取り組んでいます。商都としてビジネスを盛んにして税収を増やし、福祉の充実を図るとともに、まち全体を盛り上げるため芸術やスポーツ振興にも注力しています。

村山会長 2期連続の無投票当選は、市民の信頼の表れです。先ほどおっしゃった「エキサイティングなまち」にしたいとの意気な

「エキサイティングなまち」高崎をつくり出すために、にぎわいを創出する「動」の側面と、人々が落ち着いて暮らせる福祉たっぷりの住環境が備わった「静」の両面を兼ね備えた、今までにない高崎をつくり出していきたいです。

村山会長 富岡市長は、首都圏からのアクセスが良く高崎・前橋両市にも近い「県央地域最後の優良地」。県と連携してデジタルを活用したまちづくりを進めていきます。ITやデジタルトランスフォーメーション(DX)の企業を誘致して、米シリコンバレーを超える国内トップの産業エリアにできるよう進めています。

山本 太知事とも二人で話して一緒にやりたいね」

健康あつての 豊かな人生

「コロナ禍が一段落したと思われる現在、歯科が目指すところについて、歯科医師会としてはどのように考えますか。」

村山会長 いかに人生100年時代を生き抜いていくかということが再び重要視されるようになり、健康寿命のことが問われるようになってきております。そもそも2011年8月に制定された「歯科口腔保健の推進に関する法律」とそれに基づくところの2013年4月に施行された「群馬県歯と口の健康に関する条例」こそが、今日の健康寿命の延伸に深く関与していると感じております。

村山会長 昔は「病気になるたら病院に行く」ことが医療で、予防の概念はほとんどありませんでした。しかし現在では「予防に勝る医療はなし」といった観点からもますます大切なのは自助であると考えます。次に自助です。コロナ禍を経て、手洗い、うがい、マスクの着用などの日頃の予防策が、感染防止に有効

富岡市長 子育て世帯が暮らしやすく、高齢者が安心して生活できる街にしたいことは人口減少対策にもつながります。子育て・高齢者福祉「日本一」を掲げて充実を図っています。子育て世代や高齢者の自宅に行き、困りごとに対応する「OSSサービス」は好評で、現在6事業を展開しています。6月には高齢者福祉なんでも相談センター(仮称)の開設を予定しています。困っている人に積極的に手を差し伸べていきます。

また、市民の健康づくりの基礎になるスポーツ環境の整備にも力を入れていくとともに、鳥川の河川敷を活用して、二つの大きなスポーツパークを造る準備を進めています。

村山会長 団塊世代が75歳以上となる「2025年問題」と認知症対策は最重要課題と捉えています。長引いたコロナ禍の影響で、

富岡市長 子育て世帯が暮らしやすく、高齢者が安心して生活できる街にしたいことは人口減少対策にもつながります。子育て・高齢者福祉「日本一」を掲げて充実を図っています。子育て世代や高齢者の自宅に行き、困りごとに対応する「OSSサービス」は好評で、現在6事業を展開しています。6月には高齢者福祉なんでも相談センター(仮称)の開設を予定しています。困っている人に積極的に手を差し伸べていきます。

また、市民の健康づくりの基礎になるスポーツ環境の整備にも力を入れていくとともに、鳥川の河川敷を活用して、二つの大きなスポーツパークを造る準備を進めています。

村山会長 団塊世代が75歳以上となる「2025年問題」と認知症対策は最重要課題と捉えています。長引いたコロナ禍の影響で、

富岡市長 子育て世帯が暮らしやすく、高齢者が安心して生活できる街にしたいことは人口減少対策にもつながります。子育て・高齢者福祉「日本一」を掲げて充実を図っています。子育て世代や高齢者の自宅に行き、困りごとに対応する「OSSサービス」は好評で、現在6事業を展開しています。6月には高齢者福祉なんでも相談センター(仮称)の開設を予定しています。困っている人に積極的に手を差し伸べていきます。

また、市民の健康づくりの基礎になるスポーツ環境の整備にも力を入れていくとともに、鳥川の河川敷を活用して、二つの大きなスポーツパークを造る準備を進めています。

村山会長 団塊世代が75歳以上となる「2025年問題」と認知症対策は最重要課題と捉えています。長引いたコロナ禍の影響で、

毎日の口腔ケア 健康寿命を延伸

「歯と口の健康について改めて考えを聞かせてください。」

富岡市長 本市では幼児・児童の歯科健診だけでなく、成人歯科健診にも力を入れてきました。その一つ

富岡市長 本市では幼児・児童の歯科健診だけでなく、成人歯科健診にも力を入れてきました。その一つ

富岡市長 本市では幼児・児童の歯科健診だけでなく、成人歯科健診にも力を入れてきました。その一つ

令和6年度 群馬県歯と口の健康週間

県民公開講座

日時 令和6年 5月25日(土) 14:00~16:00 場所 高崎市総合福祉センター 2階たまごホール 高崎市末広町115-1 入場無料

早期回復を目指した周術期管理の工夫

—— 口腔ケア、摂食嚥下リハビリの有用性 ——

講師 小川 哲史 先生

主催：群馬県歯科医師会 共催：群馬県・高崎市 後援：群馬県医師会・群馬県薬剤師会 お問い合わせ 公益社団法人 群馬県歯科医師会 TEL027-252-0391